

『ニンテダニブによる治療を行う進行性線維化を伴う 間質性肺疾患に関するレジストリ研究』 に關係する患者様、御家族の皆様方へ

当院では、『ニンテダニブによる治療を行う進行性線維化を伴う間質性肺疾患に関するレジストリ研究』という調査、研究を行っています。進行性線維化を伴う間質性肺疾患 (progressive fibrosing interstitial lung disease: PF-ILD) の基準を満たす間質性肺疾患患者においてニンテダニブによる治療効果の高い症例や合併症の起こりやすい症例の特徴を明らかにすることがこの調査、研究の目的です。

<調査の対象となる患者さま>

2020年6月から2025年5月までに当院で間質性肺炎(IPFを含む)と診断され、PF-ILD phenotype の定義を満たしニンテダニブを投与する患者さまが対象です。

<調査方法>

患者様のカルテ等をもとに症状、治療内容、各種検査所見の調査を行います。患者さまに新たなご負担をおかけすることはありません。

<患者さまのプライバシーに関して>

プライバシー・個人情報は厳重に守られます。お名前、生年月日など患者さまを特定できる情報が外に出ることは決してありません。

ご不明な点がございましたら、以下に示す本調査の研究代表者までお問い合わせ下さい。この研究へのデータ利用を希望されない患者様、ご家族の皆様は、下記までお申し出下さい。

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

国立病院機構近畿中央呼吸器センター

TEL: 072-252-3021, FAX: 072-251-1372

臨床研究センター 新井 徹

なおこの調査は病院外の専門家の方を含んだ臨床試験審査委員会(IRB)における厳重な審査承認を受けて実施しています。

(当院ホームページに掲載)